

平成31年度若年技能者人材育成支援等事業
第57回技能五輪全国大会愛知県予選（造園職種） 参加者募集要領

1 参加資格

愛知県内に在住又は愛知県内に所在する事業所等に所属する者で平成8年(西暦1996年)1月1日以降に生まれた者に限る。

2 参加申込

(1) 申込方法

別紙「技能五輪全国大会愛知県予選参加申込書」に必要事項を記入し、申込期限内に必着とする。

(2) 申込期限

平成31年1月11日(金)から平成31年1月18日(金)まで

(3) 定員

10人(先着順)

(4) 提出先

愛知県職業能力開発協会 技能振興コーナー

〒451-0035 名古屋市西区浅間二丁目12-19 服部ビル2階

3 競技方法

予選競技は、競技職種の審査基準に基づき、競技委員の審査により順位を決定する。

4 競技実施日

平成31年2月10日(日)

※ 競技日程は別記の実施要領を参照

5 競技会場

愛知県植木センター 造園実習場

稲沢市堀之内町花ノ木129 電話 0587-36-1148

6 参加料

無料

7 競技課題

別記の実施要領を参照

8 全国大会への参加

優秀な成績を収めた者は、愛知県職業能力開発協会が順位に基づき全国大会への参加推薦を行う。なお、他の都道府県から参加者がいない場合は、全国大会が行われない場合がある。

9 表彰

優秀な成績を収めた者は、愛知県知事又は愛知県職業能力開発協会長から表彰する。

10 傷害保険

参加者全員について、傷害保険に加入します。

11 問合せ先

愛知県職業能力開発協会 技能振興コーナー

電話 052-524-2075 FAX 052-325-5070

メールアドレス ginoushien@avada.or.jp

予選競技会場への交通案内

《競技会場》

愛知県植木センター 造園実習場

稲沢市堀之内町花ノ木 129

電話 0587-36-1148



- ◆公共交通機関で・・・名鉄バス
 - ・名鉄「国府宮駅」または、JR「稲沢駅」から
稲沢中央線 矢合系統
 - 「矢合観音」下車 矢合観音より徒歩約20分
 - 詳しくは名鉄時刻表でお確かめください。
- ◆タクシーを利用する・・・
 - ・名鉄「国府宮駅」から約15分です。
 - ・JR「稲沢駅」から約20分です。
- ◆車を利用する・・・名古屋第二環状自動車道
 - ・「清洲西インター」から約20分です。
 - ・「清洲東インター」から約25分です。

若年技能者人材育成支援等事業
第57回技能五輪全国大会愛知県予選 参加申込書

職種番号※1	参加職種	
	メカトロニクス	
フリガナ	チュウオウ タロウ	
参加者氏名	中央 太郎	
生年月日	西暦1996年5月5日	性別
選手団	東京 (都)道・府・県	(男)女

代筆する際は、誤字がないか必ず選手本人にご確認ください。

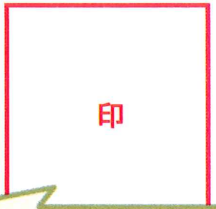
2名1組のチーム競技職種のみご記載ください。

(顔写真)

①6ヶ月以内に撮影した上半身、無帽で顔が鮮明なもの
<縦45mm×横35mm>
②写真の裏に職種名、氏名を記入
③写真の裏全面に糊をつけて貼付

同一チームの選手名	メカトロニクス/造園	能力 明夫
-----------	------------	-------

所属先フリガナ	カブ)イロハニコウギョウ
所属先名	(株)いろはに工業
所属先住所	〒160-8327 東京都新宿区西新宿7-5-25 ○×ビル11階
代表者氏名	伊呂波 次郎



社判、学校印等を押印してください。

連絡担当者情報	連絡担当者氏名	穂辺 都 武	所属先・部署	(株)いろはに工業 総務部総務課
	電話	03-5800-1234	郵便番号	112-8503
	FAX	03-5800-4567		東京都文京区小石川1-4-1
	E-mail(必須)	t-iroha@irohani.co.jp	競技等に係る連絡事項は連絡担当者様あてにいたします。	

参加者現住所	〒112-8503 東京都文京区小石川1-4-1 ○×ビル10階	電話	03-5800-0000
--------	-------------------------------------	----	--------------

学 歴	学校名	学科・課程	所在地	在学期間	備考 (該当箇所を○で囲む)
	港区立▽▽高等学校	普通科	東京 (都)道・府・県	2011年4月～2014年3月	(卒業) 在学中・その他()
			(都)道・府・県	年 月～ 年 月	卒業・在学中・その他()
訓練歴	施設名	専 攻	所在地	訓練期間	備考 (該当箇所を○で囲む)
	○○専修学校	機械科	(都)道・府・県	2014年4月～2016年3月	(修了) 訓練中・その他()
			(都)道・府・県	年 月～ 年 月	修了・訓練中・その他()
職 歴	事業所名	所 属	所 在 地	在職期間	職務内容
	(株)いろはに工業	生産加工部	東京 (都)道・府・県	16年4月～ 年 月	機械組立て
			(都)道・府・県	年 月～ 年 月	

※1 職種番号は、記入不要です。
 ※2 下記<誓約事項>にご同意の上、お申込みください。
 ※3 本申込書に記載された個人情報については、関連する法律を遵守し、適切に管理いたします。

<誓約事項>
 (1)予選実施に伴い、私の写真や収録映像を使用することについて同意します。
 (2)主催者は、疾病、その他の競技中の事故に際し、応急処置と主催者が加入している保険の範囲で対応致しますが、それ以外の一切の責任は負いません。
 (3)申込者は、予選実施中の紛失・盗難等に対し、主催者に責任を問いません。
 (4)表彰において入賞者の順位を公表することに同意します。

上記、誓約事項に同意します。

本人自署

中央 太郎

若年技能者人材育成支援等事業
第57回技能五輪全国大会愛知県予選 参加申込書

職種番号※1	参加職種	
フリガナ		
参加者氏名		
生年月日	西暦 年 月 日	性別
選手団	愛知 都・道・府・県	男・女

(顔写真)

①6ヶ月以内に撮影した上半身、無帽で顔が鮮明なもの
<縦45mm×横35mm>
②写真の裏に職種名、氏名を記入
③写真の裏全面に糊をつけて貼付

同一チームの選手名		
-----------	--	--

所属先フリガナ		印
所属先名		
所属先住所	〒	
代表者氏名		

連絡担当者情報	連絡担当者氏名		所属先・部署	
	電話		郵便番号〒	
	FAX		所在地	
	E-mail(必須)			

参加者現住所	〒	電話	
--------	---	----	--

学歴	学校名	学科・課程	所在地	在学期間	備考(該当箇所を○で囲む)
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	卒業・在学中・その他()
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	卒業・在学中・その他()
訓練歴	施設名	専攻	所在地	訓練期間	備考(該当箇所を○で囲む)
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	修了・訓練中・その他()
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	修了・訓練中・その他()
職歴	事業所名	所属	所在地	在職期間	職務内容
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	
			都・道・府・県	年 月～ 年 月	

※1 職種番号は、記入不要です。

※2 下記<誓約事項>にご同意の上、お申込みください。

※3 本申込書に記載された個人情報については、関連する法律を遵守し、適切に管理いたします。

<誓約事項>

(1) 予選実施に伴い、私の写真や収録映像を使用することについて同意します。

(2) 主催者は、疾病、その他の競技中の事故に際し、応急処置と主催者が加入している保険の範囲で対応致しますが、それ以外の一切の責任は負いません。

(3) 申込者は、予選実施中の紛失・盗難等に対し、主催者に責任を問いません。

(4) 表彰において入賞者の順位を公表することに同意します。

上記、誓約事項に同意します。

本人自署

第57回技能五輪全国大会愛知県予選「造園」職種 実施要領

次の注意事項及び仕様に従って、指定された区画内に施工図に示す庭園を見栄え良く作庭しなさい。

1 競技時間

標準時間 4時間30分

打切り時間 5時間00分

2 競技日程

平成31年2月10日（日）

- | | | | |
|-------|--------|-------|--------|
| ・選手集合 | 8:30～ | 8:40 | (10分) |
| ・競技説明 | 8:40～ | 8:50 | (10分) |
| ・準備 | 8:50～ | 9:00 | (10分) |
| ・競技 | 9:00～ | 12:00 | (180分) |
| ・昼食 | 12:00～ | 13:00 | (60分) |
| ・競技 | 13:00～ | 14:30 | (90分) |

3 会場

愛知県植木センター 造園実習場

稲沢市堀之内町花ノ木129

4 注意事項

- (1) 支給された材料の品名、寸法、数量等が「競技用材料（支給材料）」のとおりであることを確認すること。
- (2) 支給された材料に異常がある場合は、申し出ること。
- (3) 競技開始後は、原則として支給材料の再支給はしない。
- (4) 使用工具等は、各自必要と思われるものを使用してよい。ただし、電動工具の使用はできない。
また、あらかじめ印をした用具などは使用を禁止する。
- (5) 競技中は、工具の貸し借りを禁止する。
- (6) 競技中に観客等と話をしたり、指導を受けたと判断されたときは、減点もしくは退場を命ずる事がある。

- (7) 指定された範囲内で、安全に配慮して作業を行うこと。
- (8) 作業時の服装等は、作業に適したものとし、保護帽を着用すること。
なお、保護メガネを必要とする作業においては着用すること。
- (9) 標準時間を超えて作業を行った場合は、超過時間に応じて減点される。
- (10) 競技中は携帯電話（メール、時計、電卓の使用を含む）の使用を禁ずる。
- (11) 競技中は課題と図面以外の参照を禁止とする。
- (12) 課題と図面にメモ書きを入れることは禁止とする。
- (13) 作業が終了したら、競技委員に申し出ること。

5 仕様

5-1 共通事項

寸法が示された場所は寸法に従うこと。寸法が明示されていない箇所はおおむね図面のよ
うに仕上げること。

5-2 石積み

石積用石材を使用して、図面の箇所に石積みを行う。天端は揃えること。
石積の端部は段状で仕上げてよい

5-3 石張り

石張り用石材を使用し、図面のような感じに仕上げる。砂目地とする。
目地は10~15mm程度とし、砂で仕上げる。

5-4 レンガ・小舗石敷き・飛石・板石

小舗石、レンガ、飛石および板石を、図面のように土ぎめで敷設する。
延段の目地は10mm程度とし、小舗石1個は割って仕上げること。


5-5 柵

木柵は指定材料を使用し、詳細図のとおり施工する。
板材は埋め込まないこと。
竹は末節止めとし、元口を胴縁側に向け、胴縁と釘に載せるだけでよい。

5-6 植栽・草花

樹木は図面のような感じになるよう土ぎめで植栽し、必要と思われる剪定はしてもよい。
また、図面の個所にプランター置き、草花を植栽する。草花は支給材料の中から自由に選
んでよい。

5-7 景石及び植栽の自由配置

平面図の  線で囲われた空間に、支給された材料を使用し、庭園を構成する。
支給材料は図面の指示による。
地形の形状については自由に形作ってよい。

5-8 芝の植付け

図面指定部分に、目地なし、目土なしで施工する。

5-9 地均し・整地

土が不足した場合は区画外より入れる。また土が余った場合は、区画内で処理すること。

6 支給材料（1組分）

品名		寸法又は規格（mm）	数量	備考
石積用石材		φ100～300 内外	所要量	木曽石
延 段 等	石張り用石材	300×600×30程度	4枚	御影石・加工用を含む
		300×300×30程度	2枚	御影石
	小舗石（ピンコロ石）	90×90×90	17個	
	レンガ	210×100×60	6個	
	飛石	350 内外	1枚	
	板石	300×450×70 程度	1枚	
	目地用砂	洗砂	所要量	
枯 池	ゴロタ石	100～200程度	12個	
	白砂利	1寸	所要量	
柵	木柵用木材	75×14×4000（ヌキ板）	1本	
	木柵用木材（柱）	60×60×2000	2本	
	木柵用木材（胴縁）	30×40×2000	1本	
	木柵柱固定用L型金具	60×90×3.2	3個	
	ビス	32mm	10本	
	ビス	50mm	6本	
	まだけ		1本	
	釘	100mm	2本	
自 由 ゾ ン	景石	石積用石材の残より	2個	
	ヤマボウシ株立	H 2000	1本	
	フィリフェラオーレア	H 300～500	2本	
	ヤブラン		10株	
	草花		15株	※
プランター（鉢）		径300～400程度	1個	
植 栽	モミジ	H 2500	1本	
	サザンカ	H 1000	1本	
	サツキ	H 300	1本	
	ハイビヤクシン	L=200	7株	
	草花	プランター用	15株	※
	コウライシバ		1.5束	

※ 草花は合計30株を一括で支給するので、プランター、草花・地被植栽箇所、自由ゾーンそれぞれ種類を自由に振り分けてよい。

7 持参工具

- (1) 必要と思われる工具は持参しても良いが、手作業で行うことを原則とするため電源（発電機も含む）を必要とする電動工具や油圧を使う工具については使用出来ない。
ただし木柵施工のビス止め等に使用する充電式インパクトドリルについては持参可とする。
- (2) 工具の大きさについては特に指定はないが、通常使用している標準的な工具とする。
- (3) 充電式ドリルの刃を交換してサンダーのように使用することはできない。

8 その他の注意事項

- (1) ベニヤ板（1820×910×厚12）を1枚支給するので自由に使用して良い。
- (2) 印刷方法等で課題図面の縮尺に誤差が発生した場合は、表示寸法を優先にすること。
- (3) 材料については都合により直前に変更することがある。
- (4) 競技終了後、課題の解体撤去作業を行う。

9 採点項目及び配点

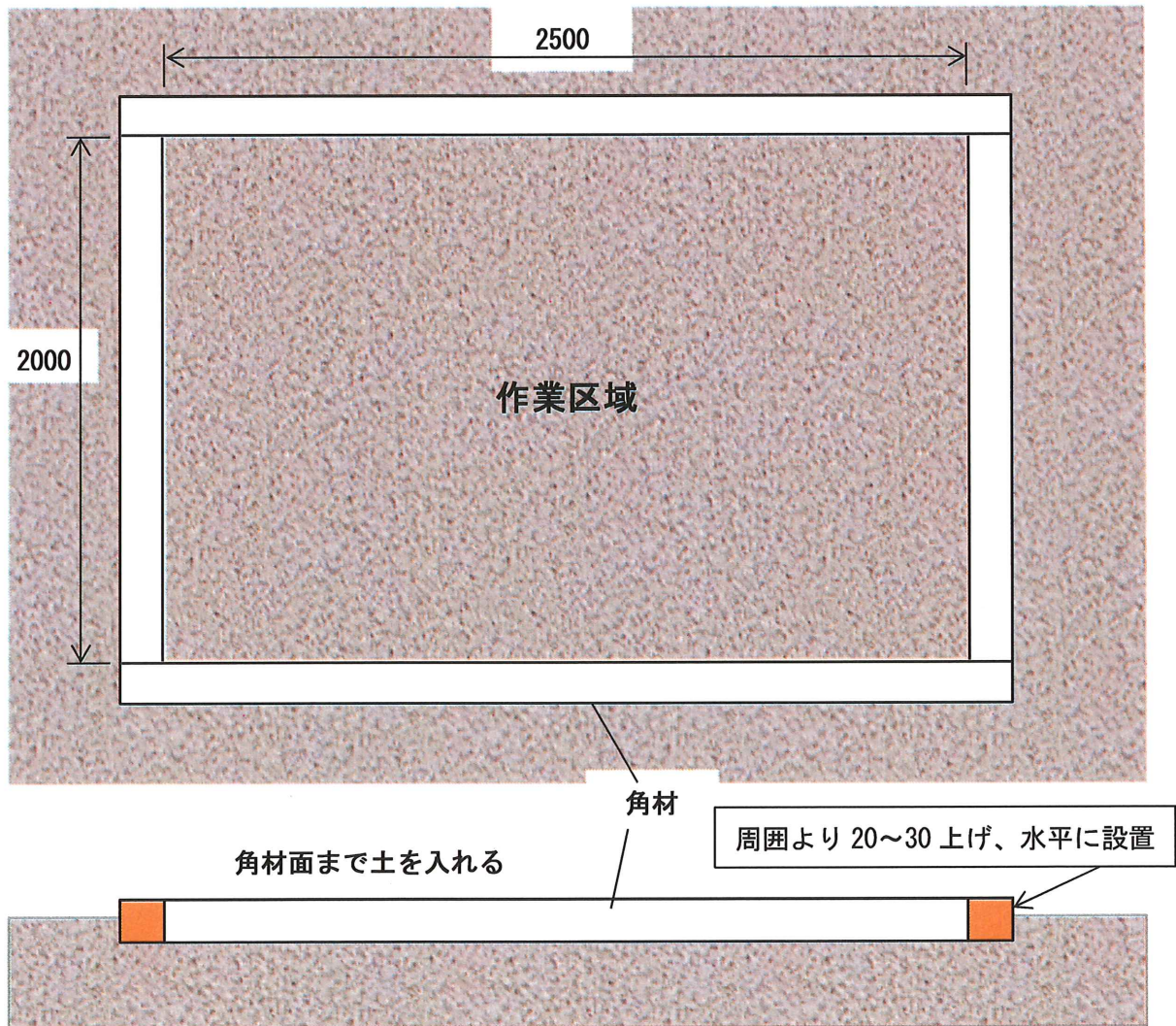
採点項目		配点
作品採点	正確さ	30点
	出来栄	50点
作業時間採点	経過時間に応じて減点	10点
作業態度採点		10点
工具の取り扱い		
安全作業		
仕様書・図面の理解		
作業手順		
作業現場の清潔さ		

第57回技能五輪全国大会予選「造園」職種競技会場設備基準

設備の名称		寸法又は規格	数量	備考
区分	品名			
設備類	作業区画	一区画 2500×2000 mm	出場者分	<ul style="list-style-type: none"> ・各区画は、角材で水平に枠を作り、枠上部まで山砂で盛土する。(下図参照) ・加工に伴う端材及び剪定枝などの集積場所を設ける。
	ベニヤ板	1820×910×12mm	出場者分	

※ 会場設営イメージ図

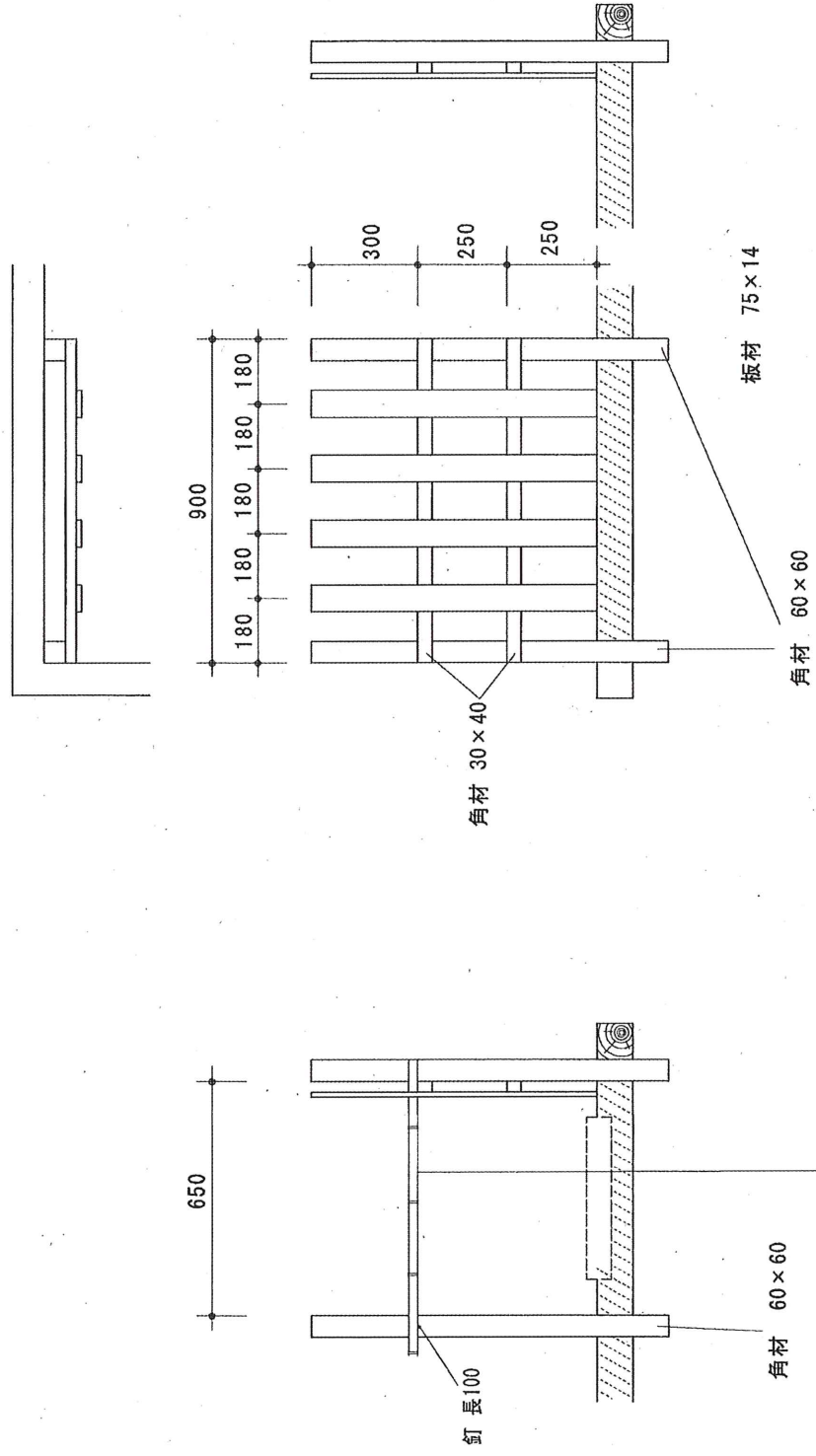
作業区画は木枠を設け明示する。



柵詳細図

柱はL金具・木ねじで木枠に固定する
 30×40角材及び板材は木ねじ(ビス)固定とする

1 : 20



まだけ
 (胴縁と釘で受ける・固定はしない)